

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[実行するコンフィギュレーションタスクの決定](#)

[XMLコードの作成](#)

[XMLコードの解析](#)

[CSSスイッチへのXMLコードの送達](#)

[XMLコードの出力のテスト](#)

[関連情報](#)

概要

Extensible Markup Language (XML) は、CSS スイッチを設定するために使用する強力なツールです。 コマンドライン インターフェイス (CLI) から実行できることはすべて、XML を使用してリモートで実行でき、任意の XML エディタで簡単に実行できます。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。 ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

実行するコンフィギュレーションタスクの決定

XML はある特定のタスクのことができ、リモート 設定を自動化に、または 4.0 で利用可能な GUI マネジメント インターフェイスへの機能拡張として行います使用する。 現在、GUI マネジメ

ント インターフェイスは CLI から利用可能な機能の多数をサポートしません (たとえば、コマンド `save_config` が `write memory`)。

XMLコードは巧妙なモードと同じようなプロンプトに応答する必要がないで一連の CLI コマンドをロードします。スイッチ 管理者は実行されたと同時に時間どのような変更を設定しこれらの変更の結果たいと思うか計画を使わなければなり。たとえば使用していたインターフェイスがもはや有効ではないのでおよびあなた 1 つを別の IP アドレスから XML をロードするために設定しましたインターフェイスを設定したいと思つたらまたは VLAN により、これパブリッシングプロセスはハングしました。

XMLコードの作成

どのテキストエディタでも XMLコードの作成に使用することができます。構文は厳しくないです、しかし次の通り最初の行は検知する必要があります:

その後で、文はこの形式にあるはずで:

ワード コマンドは実際の CLI コマンドを表します。アクセス リスト (ACL) を設定するのにたとえば、これらのコマンドが使用されています:

これらのコマンドは回線にインターフェイスを設定します:

XMLコードの解析

XMLコードに解析する最も簡単な方法は構文上正しいことを確認するために Internet Explorer を使い、ファイルをロードすることです。シンタックスエラーはファイルがロードされる場合フラグを付けられます。

CSSスイッチへのXMLコードの送達

利用可能な ソフトウェアアプリケーション パッケージを編集する多くの使いやすく、簡単な XML があります。選択の XMLエディタを使用しながら、Publish ボタンがクリックされる時、XML はスイッチに押されます。パブリッシングプロセスのエラーコードは通常 (4.x) のための `no restrict xml` ことを意味しますまたは `webmgmt` 州のイネーブル (3.x のために) コマンドはそれに送達されるファイル前にスイッチで発行されませんでした。CSS の HTTPサーバに XML ファイルを送達するとき、CSS はユーザ認証プロセスの一部として有効なユーザ名およびパスワードが XML ファイルを送達するように要求します。ユーザ名は CSS に XML ファイルを追加するスーパーユーザ特権を割り当てたにちがいありません。

XMLコードの出力のテスト

スイッチの設定の検討によってコードの出力をテストする必要があります。XML がスイッチに送達されたら、スイッチに Telnet で接続し、XML 変更が発生したことを確認する `show running-configuration` コマンドを発行して下さい。

注XML 管理がスクリプト化であるので、このスクリプト内の別のスクリプトを実行することはできません。

関連情報

- [Cisco CSS 11000 シリーズ製品に関するサポートページ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)